

第 42 回全国高等学校総合文化祭



2018 信州総文祭



オーケストラ部の2・3年生(11名)が第42回全国高等学校総合文化祭 2018 信州総文祭 器楽・管弦楽部門に県立土浦第一高校, 県立並木中等教育学校の生徒と合同で, 器楽・管弦楽部門に茨城県代表として出演しました。

今回は長野県のホクト文化ホールに, オーケストラやビッグバンドの活動をしている約2000人の高校生が全国から集い, 8月8日・9日の2日間にわたり演奏しました。計37名で茨城県合同弦楽合奏団としての参加となりました。

本番では, エルガー作曲「弦楽のためのセレナーデ 木短調 作品20」を演奏し, 少ない合同練習会や7月に水戸芸術館で受講した「水戸室内管弦楽団メンバーによる公開レッスン」での成果を発揮することができました。茨城県の代表として良い演奏ができたと思います。また, 全国の高校生の演奏を聴き, 大変良い刺激にもなりました。

今回の経験を生かして, これからもさらに頑張っていきたいと思います。

